



大阪国際空港ターミナル周辺道路の混雑対策 および安全強化の取り組み

関西エアポート株式会社は、大阪国際空港まで車や自転車をご利用のお客様に、より安全・快適にご利用いただくための取り組みを行っておりますことをお知らせします。

大阪国際空港では、かねてより以下の問題が生じておりました。

- ① 一般車レーンでの違法駐車の常態化 ② 駐車場満車時の待機列によるターミナル前道路の混雑
- ③ 違法駐車による安全面の懸念

これらを解消するため、2017 年から 2019 年にかけて、各種の施策を実施いたします。

車線の見直し等を含む、約 20 年ぶりの大規模工事に伴い大変ご迷惑をおかけいたしますが、安全性・利便性の向上のため、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。また、12 月 20 日より、駐車場料金改定を行いますのであわせてお知らせします。

1. 実施施策および時期

- (1) 駐輪場新設〔10 月実施済み〕
- (2) 一般車降車専用レーンの新設〔11 月実施済み〕
- (3) 駐車場料金改定〔12 月 20 日(水)実施予定〕
- (4) 案内標識設置および路面カラー舗装〔2018 年 4 月実施予定〕
- (5) 駐車場出入り口の配置見直し〔12 月 20 日(水) 実施予定〕、
待機用車線の新設〔2018 年 4 月実施予定〕
- (6) 一般車送迎スペースの新設〔2018 年 4 月実施予定〕
- (7) 北立体駐車場の建て替え〔2019 年春実施予定〕 * 各施策の詳細は、別添資料をご覧ください。

2. 駐車場料金改定の内容

長期利用の方へのメリットご提供、周辺地域との価格バランス、今後の駐車場改善計画等を総合的に勘案し、1992 年以来 25 年ぶりの改定を行います。(消費税値上げを除く)

- (1) 長期利用料金(13 時間以上)の料金値下げ
- (2) 12 時間までの料金見直し
- (3) 多客期料金の導入

* 入庫から 30 分以内で出庫した場合は無料(現行と同じ)

* 新設の降車専用レーン(5 分以内無料)、送迎スペース(15 分以内無料)と合わせて用途に応じてご活用いただくことにより、送迎に関する利便性が改善し、より安全にご利用いただけます。

* 多客期は、春期(3/21~4/5)、GW(4/29~5/5)、夏期(7/15~8/31)、
年末年始(12/28~1/4)、国民の休日(成人の日、海の日、敬老の日、体育の日)
を含む直前の土日

3. 駐車場サービス向上の取り組み

2020 年春までに以下の整備を進め、お客様満足度の向上に努めます。

- (1) 収容台数の増加 (2019 年春 北立体駐車場建て替え) * 約 150 台増予定
- (2) 誘導サイン(満空表示)の改善 (")
- (3) 駐車スペースの拡張 (")
- (4) 事前予約サービス導入 (2018 年度から順次実施)

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
コーポレートコミュニケーション部
Tel : 072-455-2201



関西エアポート株式会社は、関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しました。関西エアポートは、オリックス株式会社とVINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。

関西エアポートは、両空港の安全とセキュリティを常に最優先しつつ、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化し、両空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへ貢献することを目指しています。

関西エアポートは、2015年12月15日付けで新関西国際空港株式会社との間で、事業期間を44年とする「関西国際空港及び大阪国際空港特定空港運営事業等公共施設等運営権実施契約」（実施契約）を締結しています。

詳しくは、関西エアポート株式会社ホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	資本金	250億円
代表者	代表取締役社長 山谷 佳之 代表取締役副社長 エマヌエル・ムノント	設立年月日	2015年12月1日
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、 管理受託業務等	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界36カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。

2014年に50周年を迎え、これからも経営戦略である“「金融+サービス」の加速化”、“アジア等新興国の成長を取り込む”を推進し、新たな事業機会の獲得と持続的な成長を目指すと同時に、社会に貢献してまいります。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、35空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するフランス13空港、ポルトガル10空港（リスボンのハブ空港含む）、カンボジア3空港、日本2空港、ドミニカ共和国6空港、そしてチリのサンチアゴ空港には、合計で200社を超える航空会社が就航し、2016年の旅客数は1億3,200万人にのぼります。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとして、1万1,000人のスタッフの専門知識と経験を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして既存空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設を行っています。2016年の連結売上高は10億5,000万ユーロに達します。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ジェイティービー、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構

大阪国際空港ターミナル周辺道路の 混雑対策および安全強化の取り組み

2017.12.7



Shaping a New Journey



**KANSAI
AIRPORTS**

はじめに ～現状の問題点と対策～



現状の主な問題点：

- ①一般車レーンでの違法駐車の常態化
- ②駐車場満車時の待機列によるターミナルビル前道路の混雑
- ③違法駐車による安全面の懸念



車をご利用のお客様に、より安全に・快適にご利用いただくための対策を実施する



対策：

- ① ➡ 一般車降車専用レーン・送迎スペースの新設 ……P4
- ②・③ ➡ 駐車場出入口の配置見直し、待機用の車線を新設 ……P7
- ➡ 案内標識設置および路面カラー舗装 ……P8
- ➡ 北立体駐車場の建て替えによる収容台数の増 ……P10

対策実施スケジュール

2017年

- ・10月 ■ 駐輪場設置 * 実施済み
- ・11月 ■ 一般車降車専用レーン供用開始 * 実施済み
- ・12月 ■ 駐車場料金改定 * 12月20日～
■ 駐車場出入口の配置見直し * 12月20日～

2018年

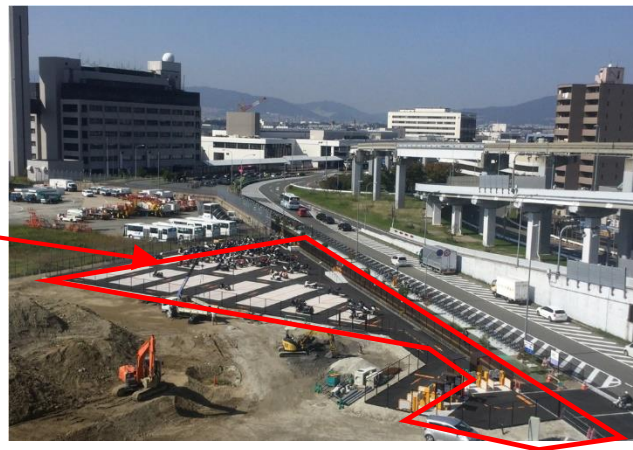
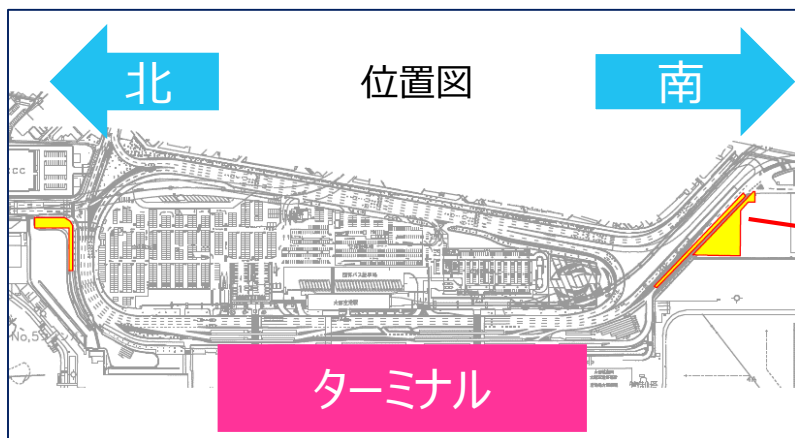
- ・4月 ■ 案内標識設置および路面カラー舗装
■ 待機用車線の新設
■ 一般車送迎スペース供用開始

2019年

- 春 ■ 北立体駐車場の建て替え

2017年10月～ 駐輪場の設置

目的：自転車が空き地に無管理で置かれていた状態であったため、正式に駐輪場を整備



収容可能台数	北	南	計
自転車	150	302	452
バイク	170	320	490
計	320	622	942

2017年10月利用実績 (1日平均)	定期利用	一般利用	計	稼働率
自転車	135	126	261	58%
バイク	115	78	193	39%
計	250	204	454	48%

■ 管理・運営会社 オリックス・インテリア株式会社

2017年11月・2018年4月

一般車降車専用レーン・送迎スペース設置

目的：長時間駐車抑制、違法駐車対策

- 南北に一般車降車専用レーンを設置：5分以内無料（2017年11月設置済み）
- 中央に送迎スペース（出迎え用）を新設：15分以内無料（2018年4月設置予定）

* 新設の降車レーン（5分以内無料）、送迎スペース（15分以内無料）と合わせて、既存の駐車場（30分以内無料）を用途に応じてご活用いただくことにより、送迎に関する利便性が改善し、より安全にご利用いただくことができます。

* 車線の見直し等を含む大規模改修は、1999年以来、約20年ぶりとなります。



2017年 12月

駐車場料金の改定

(1) 長期利用料金（13時間以上）の料金値下げ

→ 長期利用のお客様へのメリット拡大

(2) 12時間までの料金見直し

→ 周辺地域との価格バランス等を勘案の上設定

(3) 多客期料金の導入

* 入庫から30分以内で出庫した場合は無料（現行と同じ）であり、新設の降車専用レーン（5分以内無料）、送迎スペース（15分以内無料）と合わせて用途に応じてご利用いただくことにより、送迎に関する利便性が改善し、より安全にご利用いただくことができます。

* 料金改定は1992年以来25年ぶりとなります。（消費税値上げを除く）

◆ 駐車場サービス向上の取り組み

2020年春までに以下の整備を進め、お客様満足度の向上に努めます。

- (1) 収容台数の増加（2019年春 北立体駐車場建て替え） * 約150台増予定
- (2) 誘導サイン（満空表示）の改善（ 〃 ）
- (3) 駐車スペースの拡張（ 〃 ）
- (4) 事前予約サービス導入（2018年度から順次実施）

2017年 12月

駐車場料金の改定

1 時間料金	300円 (通常期)	400円 (多客期)
(3 0 分毎に加算)	150円 (通常期)	200円 (多客期)
1 日目 最大料金(入庫から24時間)	2,500円 (通常期)	3,400円 (多客期)
2 日目以降 最大料金(24時間毎)	1,500円 (通常期)	2,000円 (多客期)

駐車料金 (例)

駐車時間	新通常期料金	<参考> 現行料金	新多客期料金
1 日目(24時間)	2,500円	2,570円	3,400円
2 日目(48時間)	4,000円	4,630円	5,400円
3 日目(72時間)	5,500円	6,690円	7,400円
4 日目(96時間)	7,000円	8,750円	9,400円
5 日目(120時間)	8,500円	10,810円	11,400円

* 入庫から30分以内の出庫の駐車料金は無料 (現行と同じ)

* 多客期は、春期 (3/21~4/5)、GW (4/29~5/5)、夏期 (7/15~8/31)、
年末年始 (12/28~1/4)、国民の休日 (成人の日、海の日、敬老の日、体育の日) を含む直前の土日

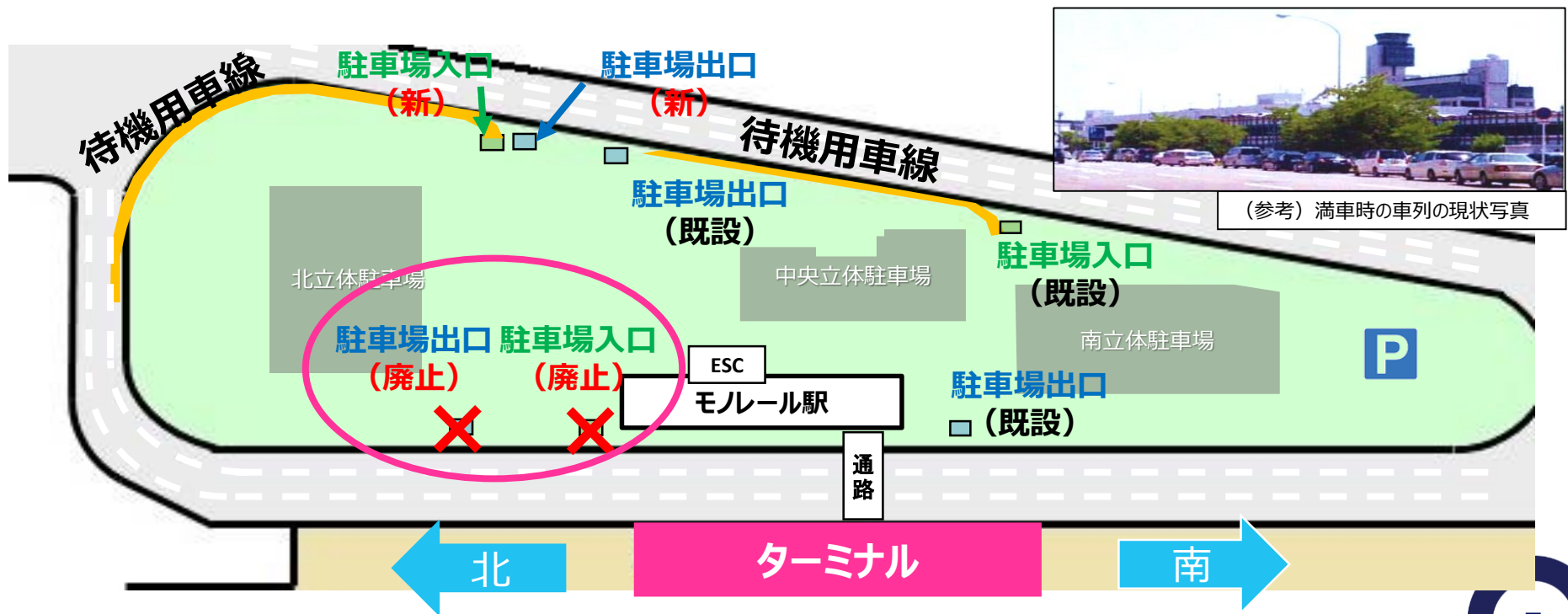
2017年 冬～

周回道路の混雑対策

目的：駐車場満車時の待機列等による、ターミナル前道路の混雑解消

◆対策

- ターミナル側の入口を廃止し、逆側に移設することにより、駐車場満車時に発生する混雑を解消。（12月）
- 駐車場満車時の待機用車線を新設。（2018年4月予定）



2018年4月

案内標識設置および路面カラー舗装

目的：視認性・安全性向上

◆対策

- ・ わかりやすい案内標識、路面のカラー舗装化



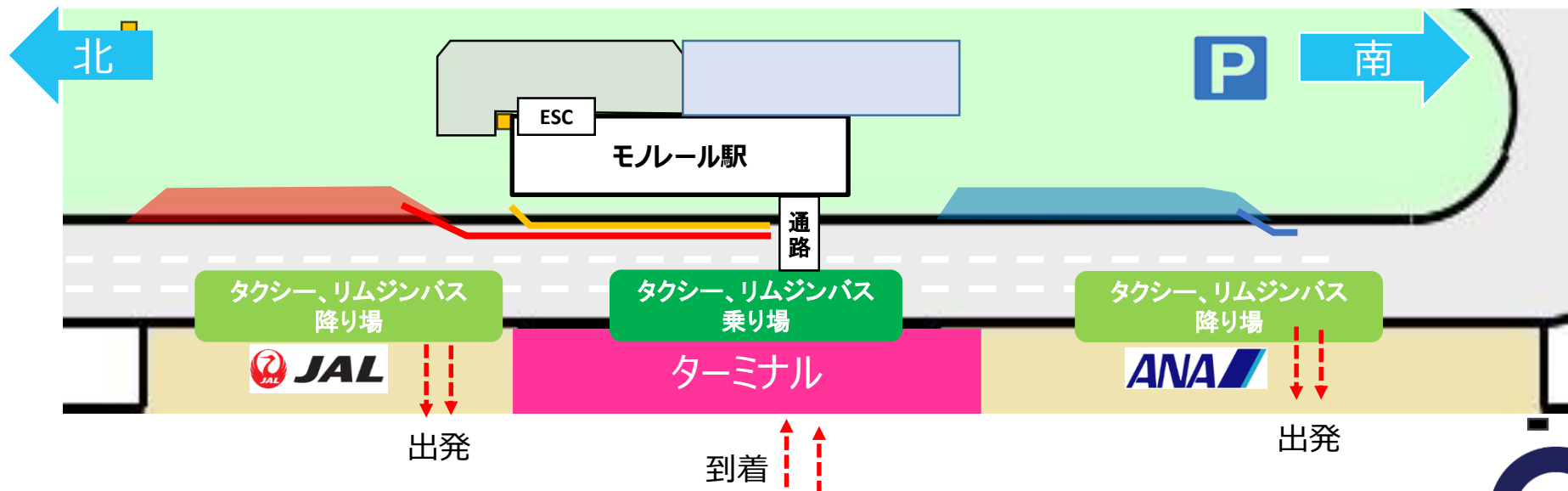
周回道路の案内標識（イメージ）

2018年春 リムジンバス、タクシー乗降場所の変更

目的：お客様の動線に沿った配置に見直し

2018年春の到着口の中央集約に伴い、乗降場所を以下のとおりよりスムーズな動線に変更

- ・ タクシー乗り場、リムジンバス乗り場：中央に集約
 - ・ タクシー降り場、リムジンバス降り場：南北2か所に配置
- * 現状では乗り場が南北2か所、降り場が中央となっている



2019年 春 北立体駐車場の建て替え

目的：収容台数の増、サービスレベルの向上

◆対策

- 老朽化した北立体駐車場を建て替え（収容台数は2,550台から2,700台に約150台増加）
- 駐車スペースの拡張、誘導サイン（満空表示）、案内サインの改善、事前予約サービス導入によるサービスレベルの向上

